

平成29年度 関東高等学校女子バスケットボール大会
兼 第71回 関東高等学校女子バスケットボール選手権大会

ALL Kanto Girls 2017 in Funabashi



(Bブロック)準決勝

試合日: 2017/06/11
開始時刻: 9:30~
会場: 船橋市総合体育館
コート: Aコート
試合順: 第1試合(Bブロック)準決勝

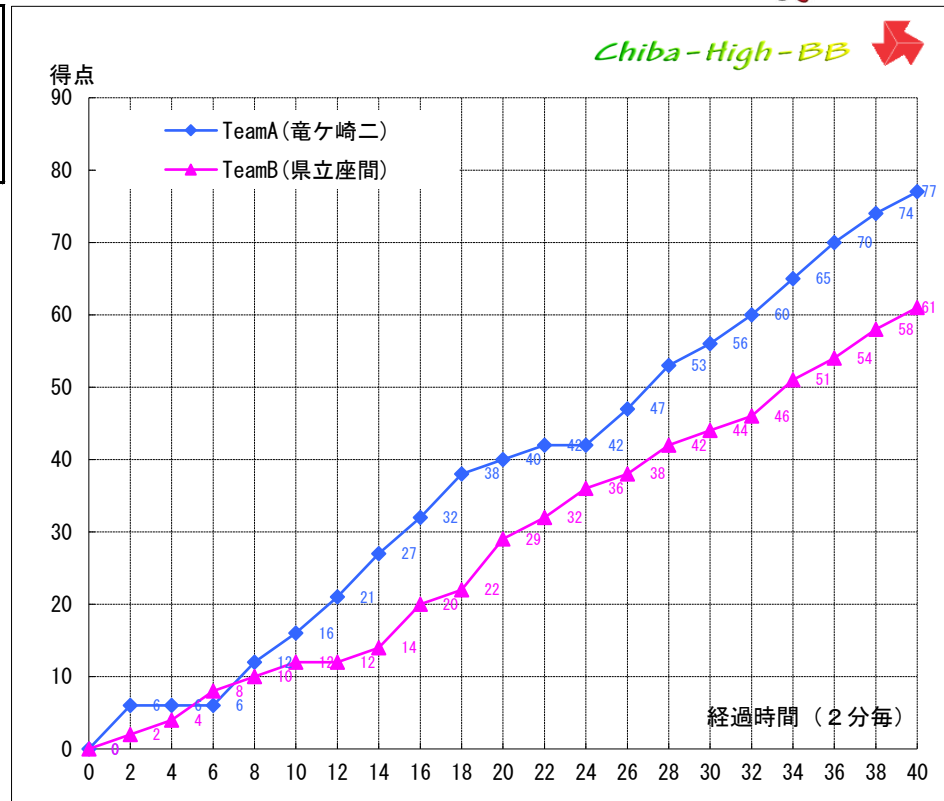
Team A		Team B												
竜ヶ崎二	77	県立座間												
(茨城2位)	<table border="1"> <tr><td>16</td><td>-</td><td>12</td></tr> <tr><td>24</td><td>-</td><td>17</td></tr> <tr><td>16</td><td>-</td><td>15</td></tr> <tr><td>21</td><td>-</td><td>17</td></tr> </table>	16	-	12	24	-	17	16	-	15	21	-	17	61
16	-	12												
24	-	17												
16	-	15												
21	-	17												
		(神奈川5位)												

TeamA (竜ヶ崎二)

No.	PT	選手名	得点	シュート			反則	リバウンド*			アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
				3P	2P	フリース		off	def	計			
4	◎	倉持 彩弥	12	0	5	2	1	0	0	0	2	0	2
5	○	根本 笙子	16	1	5	3	0	0	0	0	3	0	5
6	○	秋本 花菜	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
7	◎	関根 楓	6	0	3	0	0	0	1	1	2	0	0
8	◎	長谷川 未佳	2	0	1	0	3	4	10	14	0	0	3
9	○	秋本 玲朱	3	0	1	1	1	1	0	1	2	0	0
10	○	伊藤 萌音	6	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0
11	◎	板垣 哉也子	15	0	7	1	3	0	2	2	1	0	0
12	◎	山田 楓	10	0	5	0	2	1	3	4	1	0	1
13	○	小泉 雛	5	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0
14	○	市川 水晶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
15	○	木澤 菜	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0
16	-	古森 瑞季	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	○	八田 千裕	2	0	1	0	2	0	1	1	0	0	0
18	○	本間 胡桃	0	0	0	0	1	1	1	2	0	0	0
Team / Coach:							0	0	1	1			0
合計			77	4	29	7	17	8	21	29	11	0	12

TeamB (県立座間)

No.	PT	選手名	得点	シュート			反則	リバウンド*			アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
				3P	2P	フリース		off	def	計			
4	◎	河村 くるみ	16	0	7	2	4	6	2	8	2	3	5
5	◎	山口 純可	5	1	1	0	2	0	2	2	0	0	2
6	○	佐藤 瑠南	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	1
7	◎	工藤 柚葉	21	0	9	3	3	1	6	7	1	0	3
8	-	高橋 彩乃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	○	中林 華	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0
10	○	藤井 真由	6	0	2	2	2	0	2	2	0	1	1
11	-	荒井 美月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	◎	山本 萌	4	0	2	0	4	0	0	0	3	0	8
13	○	北澤 麻衣	2	0	0	2	1	5	2	7	0	0	0
14	◎	幸嶋 里奈	6	0	3	0	1	4	1	5	1	0	0
15	○	佐藤 結菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	○	日置 愛海	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	-	境 美潮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-	三村 七海	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:							0	0	5	5			2
合計			61	1	24	10	18	16	22	38	8	4	22



タイムアウト

	前半(1・2クォーター)	後半(3・4クォーター)	延1	延2	延3	延4
TeamA						
TeamB	12:17	26:15 36:21 38:45				

【戦評】

竜ヶ崎二はオールコートゾーンプレス、県立座間はオールコートマンツーマンでゲーム開始。竜ヶ崎二は多彩なゾーンディフェンスが機能し、ファーストブレイクで得点を挙げていく。対する県立座間も#7工藤のインサイドを中心に得点を重ねる。16対12と竜ヶ崎二4点リードで第1P終了。
第2P、ベンチメンバーを多用し、持ち前の激しいオールコートディフェンスを続ける竜ヶ崎二のディフェンスに苦しみ、県立座間は思うように得点が伸ばせない。竜ヶ崎二は#4倉持、#11板垣などの1対1やファーストブレイクで、点差を広げていく。終盤、県立座間は#14幸嶋のインサイドで追い上げ、40対29と竜ヶ崎二リードで前半を終える。
後半、県立座間のディフェンスが機能し始め、6点差まで詰めよる。残り5分、竜ヶ崎二はドライブインから合わせのプレイを中心に、オフェンスを組み立て、#12山田のゴール下等で再び点差を広げる。点差は変わらず12点差で最終ピリオドへ。
第4P、県立座間は#4河村の1対1で追いつがるが、竜ヶ崎二のディフェンスは衰えず、なかなか点差を縮められない。竜ヶ崎二は#5根本を中心に落ち着いてオフェンスを組み立て、最後は#10伊藤の3Pで勝負あり。竜ヶ崎二は、出場した選手全員が幅広く活躍し、77対61で決勝へと駒を進めた。

審判 北島 寛臣 / 嶋崎 貴 / 本間 さとみ

記入者 長谷川 晃生
・ 廣本 公純